

今年度より、公立丹南病院は4月最終週を「救急を考える週間」としています。
看護部では丹南DMAT女子部による救急研修を開催いたしました。

Part1 「外傷初期看護のピットフォール」

Part2 「実践！外傷患者の体位と移送管理」

Part1 「外傷初期看護のピットフォール」では、外傷患者のフィジカルアセスメントや受け入れ時の対応などの講義形式の研修です。

Part2 「実践！外傷患者の体位と移送管理」では、実践形式の研修です。

全脊柱固定（パッケージ）と除去（アパッキング）の基本の実践、ログロールやフラットリフトの実践 頸椎カラーの着脱と除去など体を動かして体験型研修です。緊張感がありながらも、声を掛け合いながらのにぎやかな研修となりました。

参加後のレポートは学びを振り返ることができますし、また、各自のポートフォリオ作成に色を添えてくれることでしょう。 看護師長 山本

